

令和3年4月吉日

新入生、在校生の皆様

こんにちは、学生FDスタッフです。

新型コロナウイルスの影響で、スタートがオンライン授業となるなど、寂しい思いをしている新入生の方も多いかと思いますが、今日は私たちの団体の紹介をさせていただきます。

下記内容に興味がある方は、問い合わせ先をご確認の上ご連絡ください。

学生FDスタッフについて

FD（ファカルティ・ディベロップメント）とは

教員が授業内容・方法を改善し、向上させるために行う、各学部等の組織的な取り組みのことを指します。

学生FDスタッフとは

本学における上記取り組みを、学生としてサポートするメンバーです。大学教育という、学生にとっても身近なところに重点をおいて活動します。つまり、どうすればより良い教育になるのかを考え、それを実行に移して大学に良い意味での影響を与えることができます。

具体的には、“学生から見て良いと思われる教育方法を実践している教員”を表彰する「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」や、学長との意見交換会を通じ、大学の教育環境の改善に繋げていく提案をすることができます。

このような活動に留まらず、大学をより良くしたいと考える場合、その具体的な内容や計画を提案していただければ、学生スタッフ全員で協力し、実現を目指します。例として、「学長との意見交換会」は、3年前の第3期の学生FDスタッフのメンバーから発案されたものです。

【問い合わせ先】

教務部教育支援係：【Tel】03-3418-9444 【Mail】kyouikusien@komazawa-u.ac.jp

【FDスタッフとしての活動と利点】

- ① コミュニケーション能力等のスキルアップにつながる（自信もつく）
→ スタッフ内での話し合いだけでなく、学長との意見交換会や「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者へのインタビュー等、自分の意見を述べたり、先生方に話を伺ったりする機会もあるため、コミュニケーション能力や自信がつけます。
- ② ポスター制作等、クリエイティブなことができる
→ 昨年度は、学内の公認団体と協力し、活動広告の為にチラシやCMを作ったりしたため、クリエイティブ的な活動もできました。
- ③ 大学や先生方について、ある程度深く知ることができる
→ 教職員と関わる機会が多いため、教育業界への就職や教職を考えている人にとっては、有益な情報を得ることができるかもしれません。
- ④ 学生が授業や学校に対して思っていることをある程度知ることができる
→ 「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」等の活動は、来年度の授業の履修を考える際の参考にもなります。
- ⑤ サークル・教職課程講座等との掛け持ちが可能
→ 昼休みの活動（出た方がよいが、一応任意）が主になるため、サークルや教職課程・資格講座の履修との掛け持ちも可能です。

※右記のQRコード先には、「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」に関する記載がありますので参考にご覧ください。



【FDスタッフとしての留意点】

- ① 現状の枠組みを変えるような大幅な改革はできない
→ あくまでも、大学の仕組みの中で活動しているため、FD活動の範疇を超えた改革はできません。しかし、学長との意見交換会によって意見や改善要望を述べることは可能です。
基本的には大学をより良くすることに繋がるのならば、メンバーからの提案やアイデアを即座に切り捨てることはしません。ただし、予算の都合もあるため、学生FDスタッフが頑張っても、どうしてもできないということはあります。
- ② 個人的な思い付きや、急に行動を起こすことはできない
→ 大学の組織であるため、まず学生FDスタッフ内で話し合いをし、企画書などを作成したうえで大学側に意見を通す必要があります。対応や行動を起こすには時間がかかると考えた方がよいです。